

# 汐風通信

ち ょ う ふ う つ う し ん

関西福祉大学 コミュニティ情報誌

2007

Number

32

KANSAI UNIVERSITY OF SOCIAL WELFARE

## 汐風祭

看護学部開講授業

「産業保健学」学外研修

教育懇談会



関西福祉大学

KANSAI UNIVERSITY of SOCIAL WELFARE

学章(シンボルマーク)について

大きな円は、地球を表し、小さな円は、昇りゆく陽の光が世の中を照らす光となって、きらきら輝くイメージを表しています。  
この光を両手で支えているのは、大学の教育目的である人間愛に  
導かれた「福祉の心」を象徴したものです。

汐風通信 Number 32

関西福祉大学汐風通信 No.32 2007年12月25日発行／関西福祉大学教育後援会

〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3 Phone.0791-46-2525 Fax.0791-46-2526

大学HP <http://www.kusw.ac.jp/> 教育後援会HP <http://www.kusw.ac.jp/kouenkai/index.html>

## 大学洋上セミナー ひょうご2008

兵庫県内の大学生が、豪華客船『ふじ丸』に乗り、船上にて「単位を修得できる大学の講義」を受講し、ホーチミン（ベトナム）・シンガポール・広州（中国）・香港を2008年8月18日～9月7日（日）の21日間で巡りながら学ぶことができます。

大学洋上セミナーは、大学の枠を越えて学生同士の交流を深めるとともに、講義はもちろんのこと、その他、船上ならではのこと、その他の、船上ならではのこと、

講座（星座観察会、操舵室見学）や訪問先での大学訪問・船上交流会・ホームステイ等の活動ができる日本では味わうことのできない素晴らしい国際交流が体験できるプランが組み込まれています。

残念ながら、この洋上セミナーは今回が最後となります。参加費用は285,000円ですが、教育後援会より一部費用の助成も行われる予定です。ぜひ、学生



時代の今しかできない「アジアを巡る船旅」に参加してみませんか。



などをチェックしました。このような活動によって、実際の現場で学生自らが体験することで、授業の内容を深め、また学習意欲もわいたようでした。

そして、パトロール終了後のカンファレンスでは、製造現場での安全衛生の実際を学生が感じ取り、従業員との情報交換を行ったということは、学生にとって貴重な経験になつたのではないか。



今後、法改正により特定健診が保険者に義務付けられるなど、行政が主体となって取り組まれていた保健事業が、徐々に産業保健分野にも広がってきています。今回このような研修を授業



看護学部2年次生は、後期必修科目である「産業保健学」授業の一環として、11月19日（金）、24日（水）、株式会社IHI相生工場で研修を行いました。  
2千人ほどが勤務する広い工場敷地で、バスに乗車したまま現在製作中の船体ブロックの作業現場や、世界各国の船が修理される作業現場を見学しました。その後、火力発電所のボイラーやを製造する工場に移動し、産業医の光岡先生、保健師の赤松先生をはじめ、相生工場の方々とともに、工場内の作業環境のパトロールを行いました。パトロールと同様に、特に衛生面に着眼し、「作業が安全にできる



の中に組み込み、二一ズが高まりつつある産業保健分野をより専門的に学習できたことは、学生の将来の職業選択という視点からも、大変意義のある機会であったと思われます。

これから看護学部の実習では、臨床場面や地域で展開される保健医療の現場を学んでいますが、それらの実習に、今回の体験が生じていくことを期待しています。

\* 本研修には、教育後援会よりバス移動にかかる費用の助成をいただきました。

## 看護学部開講授業 『産業保健学』学外研修

## CONTENTS

- 看護学部開講授業  
『産業保健学』学外研修 ..... 1
- 大学洋上セミナーひょうご2008 ..... 2
- 汐風祭 ..... 3
- 汐風祭収益金の寄贈 ..... 4
- 清掃ボランティア
- 教育懇談会 ..... 5
- 体育祭 ..... 6
- 献血功労活動への表彰
- ホームカミングデー ..... 7
- 障害学生支援センターの活動
- 防災活動への表彰 ..... 8
- 学生紹介  
「うちの学生 こんな学生!？」
- Campus Information NEWS & TOPICS ..... 9
- 校友会総会報告
- トライヤー・ウィーク
- ひとくちメモ
- 平成20年度一般入試情報 ..... 10
- 編集後記

## 汐風祭収益金の寄贈

夕風祭へのご協力をありがとうございます、またお

大学祭実行委員会では、毎年地域の方々からご支援をいただいていることへのお礼として、汐風祭の収益金の中から寄付事業を続けています。今年も、多くの方々のご協力により汐風祭を成功させることができ、7ヶ所の社会福祉施設へ収益金の一部を寄贈することができました。学生たちが自分たちでつくりあげる大学祭を通して、地域への貢献活動を考えながら地域活性化の一助ともなるよう、今後も汐風祭が盛大に行なわれることを念願しています。

清掃ボランティア

汐風祭にむけての一斉清掃ボランティアが、10月24日(水) 学生ボランティアセンター主催で行なわれました。この活動は、汐風祭で本学を訪れる来場者の方々を気持ちよく迎えようと、毎年学生、教職員でグランドの除草やゴミ拾いの作業をしているものです。また、清掃活動を定期的に行なうことで自分たちのキャンパスを見直すよいきっかけづくりにもなっています。

このような活動を通して、全学的に美化意識が高まり、学内環境の向上へとつながることを期待しています。



今年で十一周年を迎えた汐風祭。テーマは『笑っていい気分』です。「いい」と「11」をかけ、人が幸せを感じるときは笑顔になることから、来てくださった方や実行委員が笑って楽しめる企画イベントをめざしました。

# 第十二回 汝風祭

テーマ：笑つて  
11 気分



# 教育懇談会

平成19年度教育懇談会は、10月27日(土)、汐風祭と同時開催されました。昨年度に続き、社会福祉、看護両学部の現況報告をかね、盛り沢山の内容で実施されました。



## 平成19年度 教育懇談会 教育後援会長あいさつ(抜粋)

本日は、何かとお忙しい中、教育懇談会にご出席いただきまして、ありがとうございます。

この懇談会は、私たち、関西福祉大学の学生の保護者と大学および大学の教職員の皆様がよりよい信頼関係を築き、連携していくことを主な目的として開催しています。

さて、関西福祉大学は、昨年度開学から10年目を迎え、今年は次の10年のスタートを切ることとなりました。看護学部も開設され、2学部体制の下で本会も今まで以上に大学と連携、協力しながら、学生たちが熱心に勉強し、また、クラブ・サークル活動やボランティア活動などの社会的活動に積極的に取り組むことができるよう、教育振興をはじめとするさまざまな事業を展開しています。



# 体育祭



11月23日(金・祝)、課外活動委員会主催の体育祭が開催され、7団体がエントリーしました。  
誰でも参加できる競技を通して、日頃の運動不足やストレスを解消しようと呼びかけられたこの体育祭は、学生同士のコミュニケーションの場づくりを目的としています。今年の競技は、大繩跳びや障害物競走から400mリレーとバラエティに富み、硬式野球部Aチームが優勝しました。

参加した学生たちからは「皆さん盛り上がることができ、楽しかった」との声が寄せられ、次年度にむけ、より多くの学生に参加してもらえるよう計画されることがあります。



## 献血功労活動への表彰

関西福祉大学では、毎年7月と12月の年2回、学友会運営委員会を中心として献血活動に協力しています。

11月5日(月)、兵庫県献血功労感謝のつどいが兵庫県公館で開催され、本学の活動に対して、日本赤十字社兵庫県支部長感謝状(銀色枠)が贈られました。感謝状は、10年以上の活動を続けた53団体が対象となり、それぞれの団体個人が表彰状を受け取りました。その後、体験発表、誓いの言葉などがあり、体験発表では、小児がんのため輸血医療を受けた4才の男の子の母親から「輸血のおかげでよい治療が受けられた」と感謝の言葉が述べられ、参加者は献血活動推進への思いをあらたにしました。

※ 皆様から回収させていただきましたアンケートをもとに、次年度もより充実した教育懇談会となるよう計画していきます。平成20年度教育懇談会にむけてのご意見、ご要望もお待ちしております。



続き、本会の活動へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。なお、本年度は、本会として初めて汐風祭模擬店の出店をしております。販売などの運営は役員と委員の皆さまも是非お立ち寄りくださいますようお願いいたします。



開していきたいと考えておりますので、会員の皆様におかれましては、今まで以上に本会事業へのご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げる次第です。

ここで、4月に開催いたしました総会におきましてご承認いただきました、本年度事業(案)に基づいて、本年度前半に実施いたしました主な事業の実施状況の概要につきまして、簡単にご報告させていただきます。

まず、会報「汐風通信」の30号を6月25日に発行、31号を10月15日に発行いたしました。

また、教育振興への支援といたしまして、演習・コミュニケーションアワー助成費から、各ゼミクラスへの助成と、昨年度に引き続き、兵庫県西播磨県民局の委託による、赤穂市内の商店街と学生がタイアップし推進する『商学連携事業』にも援助をしております。国家試験対策支援といたしまして、テスト購入助成、また、就職指導への助成といったましては、継続支援となつております公務員模擬テストやマナー講座への助成を行ないました。学生福利厚生面では、食堂の南側へのオープンテラスの設置、中庭環境の整備、情報処理室補助員の設置等を支援しております。

後半期につきましては、継続事業としての図書館資料の購入のための援助や、前期から引き続き、学生が安心、安定した和やかな雰囲気の中で学習やクラブ・サークル活動をはじめとするさまざまな活動に取り組めるよう、学生の要望や、大学が計画している環境整備などへの支援を行いたいと考えております。引

## ホームカミングデー開催

汐風祭の2日間、校友会主催の第4回ホームカミングデーが開催されました。卒業生が、母校で懐かしい旧友との再会と、新たな出会いを作る場となるよう企画されたホームカミングデーも、今回で4回目を迎え、本年度は149名の先輩が大学を訪れました。



## 防災活動への表彰

9月2日(日)平成19年度合同防災訓練が行われ、本学ボランティアセンターより4名の学生が災害ボランティアセンター立ち上げ訓練(会場 赤穂西小学校)に参加しました。訓練は西播磨地域で震度6強が観測されたという設定で、バルーンシェルターの立ち上げや、ボランティアセンターの運営などを行いました。訓練に協力し、防災体制の整備や災害に強い地域づくりに貢献したということで、兵庫県知事より感謝状が贈られました。



「講義保障」という言葉を聞いたことがありますか? ハンディをもつ学生が講義中に、「書けない」「聞こえない」「見えない」ということがないようにすることなどを指します。障害学生支援センターでは、その中の一つの活動として、現在ノートテイクを行っています。本学でのノートテイクの活動は、学生サポートを募集し、障害学生支援センターで登録をします。サポート者は、毎月月末に配付するソフト記入用紙に自分が支援できる日を記入し、それをもとに「サポートーシフト表」が作成されます。現在、この制度は1コマ90分の授業につき、500円分の図書券が大学からサポートに給付される有償ボランティアのシステムをとっています。また、月1回、注意点等について話し合い、改善点を相談しています。サポート者は、やりたいという気持ちがあれば誰でもできます。「空いている時間に、ちょっととやつてみようかな」という気持ちで充分です。迷っている人は、一度障害学生支援センター室(体育館南側)まで足を運んでみてください。センター員が詳しい相談にのります。

支援センターの取り組みとしては、サポート登録者の確保や養成、支援技術の向上のために、各種講座も開講しています。また、ハンディをもつ学生が、学生生活で困ることがなくなるよう、学内施設の点検なども行っています。またさらに、大学へ施設の改善要望などを求め、バリアフリーな大学に向けてのハード面、ソフト面の両面について、自分たちが出来る限りのことを考え、推進していきます。



## 障害学生支援センターの活動

障害学生支援センターは、ハンディをもつ学生が

学生生活を送る上で不

便を感じることがないよ

う支援することを目的に

活動する、設立6年の

学友会機関です。



**うちの学生  
こんな学生!?**

**No.142 ▼友達の宮本さんは? おちゃめなキャビキャビgirl!**

みやもと りな  
**宮本 莉奈**  
看護学部2年  
(兵庫県/雲雀丘学園高等学校出身)

汐風祭では、2年連続企画局員としてイベントを盛り上げました。今年、私たちが企画したのは「みんなの夢を叶えよう」。地元の小・中・高校を回って「夢」を募集し、小学校4年生の男の子の「毎日頑張って働いてくれているお母さんに日頃の感謝を手紙で伝えたい」という夢を叶えました。ステージのギャラリーだけでなく、自分自身も局員であることを忘れ、涙してしまいました。地域に密着し、地域の方との交流が深められる点がこの大学の、また汐風祭の特徴だと思います。来年早々、成人式の翌日から、看護実習が始まります。母のような看護師を目指し頑張ります!(^O^)

**No.141 安東 勇人君の  
友達からスタート!!**

**No.143 ▼友達の福富さんは?  
頼りになる  
カワイイ後輩!!**

ふくとみ たくま  
**福富 巧真**  
社会福祉学部1年  
(徳島県/徳島市立高等学校出身)

おじいちゃん、おばあちゃんが好きで、将来お年寄りの役に立ちたいと思っていた時、高校の部活の顧問の先生に本学を薦められました。入学し、自分から積極的に皆に話しかけていたところ、たくさんの友人がすぐできました。僕の笑いをわかってくれるのは周りの友達、いや、ここにしかいません。(笑)将来は、社会福祉士の資格を取得し、社会に出で資格を生かせるような仕事をしたいと思っています。そして母のようなすばらしい人と生涯をともにし、娘に「パパみたいな人と結婚したい」と言われています。そのために、今力を入れていることは、クリスマスにむけての彼女探し。ちなみに、サバサバした人がタイプです!(^O^)

**No.144 ▼友達の水原さんは?  
きっちりした  
優しい先輩!!**

みずはら ゆかり  
**水原 由加里**  
看護学部2年  
(兵庫県/川西明峰高等学校出身)

秋は、落ち葉拾いの季節。学内には落ち葉がたくさん落ちていて、ダイエット効果を期待しつつ、保健室の清水先生と、看護学部の友人と、昼休みに一生懸命葉拾いをしています。効果は・・・TVのドキュメンタリーで小児科病棟の看護師を取り上げた番組があり、自分も子どもたちの力になりたいと思いました。そして、当時通っていた塾の先生から本学に看護学部ができたことを聞かれ、受験。合格した時はとても嬉しかったです。今年の7月から下宿生活を始めました。朝早く家を出る必要がなくなり、勉強に没頭する予定!!です。将来、笑顔をたやさないステキな看護師になり、ゆくゆくは助産師の資格取得にも挑戦したいと思います。

**No.145 ▼友達の妹尾さんは?  
サッカー大好き♥  
真っ黒黒スケ!!**

せのお けいすけ  
**妹尾 圭祐**  
社会福祉学部1年  
(神奈川県/多摩美術高等学校出身)

元気で活発な保育士になるのが夢です。子どもが大好きで、時間がある時は小学1年生の妹と一緒に遊びます。サッカーチームに所属し、部内ではチームのムードメーカー的存在です。(笑)リーグ戦が終わったらアルバイトをしようと計画中。普段、古着をよく着ます。友人には「見た目と違う」と言われることがありますが、本当は真面目です。毎日授業に遅刻しないことを心がけて、自作弁当持参で通学しています。今、平松先生のボランティア論が面白く、授業が楽しみです!!

**No.146 ▼友達の中村さんは?  
笑顔がステキ♥豆腐大好きカンチャン!!**

なかむら かなこ  
**中村 加奈子**  
看護学部1年  
(島根県/浜田高等学校出身)

母が看護師で、姉も私も同じく看護師を目指しています。幼い頃、母の職場で他の看護師の方がとても優しく接してくれ、自分もみんな風に優しくて、人の役に立てる看護師になりたいと思いました。下宿生活を送っていますが、近所には先輩も多く、鍋パーティーに誘ってもらったり楽しく過ごしています。でも、実家から2週間に1度、焼き魚や柿など荷物が届くと、嬉しい反面、実家に帰りたくないな...看護師にならたら、学費をだしてもらった両親に、温泉旅行をプレゼントしたいと思っています。

8

7